

吹奏太郎



- ◆東関東吹奏楽コンクール受賞記録
- ◆新企画「マイバンド・マイミュージック」
…足利工業大学附属高等学校吹奏楽部…
- ◆各支部だより(県内各支部広報部員より)
- ◆コンサートカレンダー 1月～3月

吹連活動に期待して

新本県吹奏楽連盟副理事長 鈴木 基司

皆様には厳しい寒さの中、新しい年を希望新たにお迎えのことと存じます。

今年度の吹連行事も終盤を迎え、ソロコン、リーダー講習会を残すばかりになりました。本連盟は「上げ潮橋吹連」のムードの中、「吹奏楽の質の向上・皆で創造する物吹連」の合い言葉に加えて、「切磋琢磨」が要請され、今年度の既会では手塚理事長から「立派石を穿つ」と指導者としての在り方が示されました。「継続は力なり」ということですが、意欲・行動力・実践力が發揮された一年間だったでしょうか。

さて、学校5日制は「ゆとり」をなくし吹奏楽活動がしにくくなったり、との声を聞きますが、そんな中、ある小学校バンドの指導者から、「弱小者へのいたわりを」という提言を頂きました。コンクールでの全国進出は大いに結構、だが、底辺で悩むバンドやその中でやろうとする人たちへのやさしい心遣いや親身になった指導が必要ではないかというのでした。コンクール等の歩か骨の問題も出されました。このことを聞いて大変ショックを覚えました。教育の現場を離れて久しくなり、現場感覚をなくしている自分に気づかされた思いでした。言葉ではなくとも言えます。他人の痛み、教育現場の痛みがわからなくなってきてはリーダーとして失格、心して取り組まねばと考えさせられました。

昨年10月、宇都宮での全日本吹奏楽コンクール大・職・一般の運営に携わった折、プログラムに各県の加盟団体数とコンクール参加団体数の一覧が載っておりました。私は学校数に対する加盟率が一番知りたいところでしたが、学校設置数はありませんでした。この表で知り得たコンクールへの参加率が、本県は6.1%と他県に比し低いのです。参考までにいくつか上げますと茨城7.2%・千葉7.9%・神奈川8.1%・東関東では7.6%・西関東は8.0%。全国が7.4%と本県に比し、かなり高い参加率です。コンクールの高参加率があなずしも良しとは言えませんが、コンクールの参加率が低いだけにコンクールに出ない(出られない)学校の立場を考え、何らかの形で手をさしのべるべきではないでしょうか。特に小学校や指導者の得られない中学校には必要だと思います。

昨年でしたかリーダー講習会で佐藤正人先生の「吹奏楽部の指導と運営の実際」と題した講話がありました。その中で「吹奏楽部の活動に対する社会的批判」として、いくつか示され「金銭的問題」「加熱的問題」等が提示されたのは参加された皆さんはご存じのことでしょう。誇張された見方とも受け取れますし、このような声があることも全額に亘かれ、常に運営に当たっては広い視野で考え、対処しなければならないことだと思います。

学校教育・社会教育両面において吹奏楽に関する教育・指導面は皆無といっていい現状です。しかし、小学校を始め一般までの吹奏楽連盟に期待を寄せて加盟している皆さんの声、特に声なき声を、連盟活動の中で特に小回りの利く地域や支那活動を通して優しく温かく迎え入れようではありませんか。また、どの学校もどの団体も気軽に積極的に連盟に飛び込んできてくれるよう、皆さまの口コミを頂きたい。年頭に当たって、吹奏楽を愛する一人として提言させていただきます。



《東関東吹奏楽コンクール・受賞記録》

(本懸出場団体・プログラム順)

◆高等学校B部門 9月13日(土) 千葉県文化会館

4 県立石橋高等学校	《金賞》	22 県立鳥山女子高等学校	《金賞》
3 県立真岡高等学校	《銀賞》	27 県立矢板東高等学校	《銀賞》
15 県立足利南高等学校	《銅賞》	29 県立宇都宮南高等学校	《金賞》

◆小学校部門 9月14日(日) 千葉県文化会館

1 船木市立船木第三小学校	《銀賞》	13 真岡市立真岡小学校	《金賞》
10 今市市立大沢小学校	《銀賞》	19 作新学院小学部	《銅賞》

◆大学部門 9月14日(日) 千葉県文化会館

7 白岡大学ウインドオーケストラ	《銅賞》
------------------	------

◆中学校B部門 9月20日(土) 川崎市教育文化会館

3 宇都宮市立鬼怒中学校	《銀賞》	20 小山市立小山中学校	《金賞》
6 今市市立落合中学校	《銅賞》	24 今市市立大沢中学校	《金賞》代表
16 壬生町立壬生中学校	《銀賞》	34 作新学院中等部	《銅賞》

今市市立大沢中学校は、10月11日(土)に新潟市の新潟市民芸術文化会館で開催された「第3回 東日本学校吹奏楽大会」に東関東代表として出場し、見事に金賞を受賞しました。

◆一般部門 9月21日(日) 川崎市教育文化会館

5 宇都宮音楽団	《銅賞》	12 小山市交響吹奏楽団	《銅賞》
10 矢板ウインドオーケストラ	《銀賞》	21 宇都宮ウンドクルー	《銀賞》



第9回東関東マーチングフェスティバル

第2回小学校バンドフェスティバル

平成15年10月5日(日) 栃木県立県南体育馆

◎フェスティバルの部

5 宇都宮市立富谷小学校	《銅賞》
7 日光市立日光小学校	《銅賞》

◎フリースタイルの部

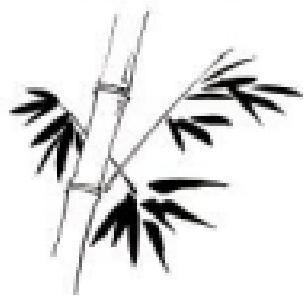
13 都留町立都留中学校	《優秀賞》
17 作新学院高等学校	《最優秀賞》

◎パレードコンテストの部

21 壬生町立壬生中学校	《銅賞》
--------------	------

◎フェスティバルの部

41 県立小山城南高等学校	《銅賞》
---------------	------



♪マイバンド・マイミュージック♪

Vol.1

足利工業大学附属高等学校吹奏楽部 ○顧問 崎山省二

・学校所在地…足利市福富町

・生徒数…1,214名

・設創設…平成元年5月

・部員数…72名(男子44名、女子28名)

足利市の南東、達良瀬川の流れを臨む福富町に位置し「質実剛健・文武両道」を校風とする足利工業高校。吹奏楽部の響きのあるサウンドも、県内外において高い評価を得ています。

◆活動の信条

吹奏楽部のモットーは、創部2年目の生徒たちが“半永久的に言い伝えられるものを”と考案した『(さ)うげなく(き)びしく(や)さしく(ま)ごころで』です。特に大切にしていることは、スクールバンドの本分である生徒一人一人の成長と地域に密着した活動を展開することです。

部員の90%は初心者ですが、独自の新人生徒説の活動をはじめコンクールや多くの演奏活動を通して、部員一人一人の個性を生かし、高校生活の豊かな思い出を造るべく、楽しさの中にも厳しさを持って毎日の活動に励んでいます。

◆主な演奏活動

市の消防出初式や市民体育祭などの足利市の行事での演奏、そして市内小中学校での音楽会、その他の発表会や地区文化祭などでの演奏も含めて、年間に50数回の演奏活動を行っています。(ちなみに平成15年度は58回)これらの功績がたたえられ、足利市より生涯学習奨励賞の受賞、そして足利消防署より感謝状の表彰を受けています。

コンクールでも県大会の金賞をはじめ、関東大会、東関東大会への出場、また、全日本高等学校吹奏楽大会in横浜には6年連続出場、全日本管楽合奏コンテストでは最優秀賞を受賞するなど多くのステージでの活躍が続いている。

◆1日の練習メニュー

16:20 点呼、ミーティング

16:30 全体基礎練習(スリード、声だし、アート、カタツムリ、3,5,8度練習、フレンジ等、他)

17:40 小編成基礎練習　　※同時に顧問の個人レッスン一人10分程度
(様々な楽器が6人程度でユニゾン・ハーモニーの練習)

17:20 パート基礎練習

18:15 個人練習　　18:45 セクション練習(基礎練習含む)毎日ごとに顧問のレッスン

19:30 合奏　　20:00 終了

★2カ月に3回程度の強化合宿を実施(生徒同士のコミュニケーションにも力を入れる)

◆定期演奏会

毎年一回、足利市民会館において定期演奏会を開催します。(今年は12月27日)演奏面だけでなく一人一人の責任、考え方、協力性の確立、そして毎回1200人を超えて来場してくださるお客様に満足して頂けることをねらいとしています。

①9月上旬…定期演奏会のための第1回部会議

・昨年のVTRを見て昨年の反省と、1年生の意識向上を図る。

・各係(リードカラクリターン係、装飾係、曲目選定係、衣装係、ダンス係、オーケストラ係、企画係、大小道具係、案内通知係、当日までの練習計画係、リハーサル係、接待係、OBOG協力お願い係)を決め、仕事内容の把握と次の会議までに企画書の制作をすることを確認する。(係長を中心としての連帯と責任を重視する。)

②10月上旬…定期演奏会のための第2回部会議

・各係の企画書の説明(全部員が理解するまで説明させる。)

・今後の活動計画の決定 → 10月中旬から各計画に従って活動を始める。

感動の定期演奏会にするためには、「部員それそれが努力し、我が部のありのままを氣取らず素直に表現する【部員の個性を出す】こと」「お客様を楽しませるために、まず自分が一生懸命楽しむこと（必ずその場の雰囲気も明るくなり、お客様も楽しんでくださる。）」を生徒に口癖のように語っています。

◆新入生勧誘

新入生の勧誘についても「コンクールと同じか、それ以上の努力をせよ！」と、これも口癖のように言っています。部員確保が活動の土台であることは当然ですが、一生懸命勧誘することで勧誘する者（部員）が不思議なほど部活を大切に思うようになります。

①2月上旬…新入生勧誘についての第1回部会議

・作戦参謀（具体的な計画を立てる係）の選出

②2月中旬…第1回作戦参謀会議

・勧誘方法、勧誘目標人数、吹奏楽部説明会の企画、etc.

③2月下旬…新入生勧誘についての第2回部会議

・作戦参謀会議の内容を全部員に報告し徹底を図る。



★平成15年の新入生勧誘作戦★

†新入生勧誘スローガン『(い) 作戦』(毎年だが)

…(い)とは「いらっしゃりやろうぜ！」の(い)である。ななへんと、かの有名な波川工業高校吹奏楽部の勧誘作戦「(か) 作戦」(勧説の(か))のパクリである。

「流高が(か)だったら我が校は(い)だめ！」と14年前に軽いギャグのつもりで書ったことが今も残っている…。

A 3月の入学オリエンテーションでの生徒個人へのアピール

・当日の下校時、まず吹奏楽部があることを個人的にアピールする。そして、新入生と顔なじみになり、入学時のクラスと出身中学校を聞き、署名を集める。

・今年の春→1.荷物を持って新入生の自宅まで送った部員がいた。（この新入生は入部した。）2.入学予定者の約2分の1の名前を集めた。（入学前に半分の生徒は吹奏楽の存在とどの部活よりも早く勧説を行っていることを知る。）

B 4月の入学式で保護者に対するアピール

・入学式終了後のPTA入会式前休憩時間に演奏をする。「素晴らしい反響でした。」

C 入学式翌日の放課後に吹奏楽部説明会の開催

D 新入学生のクラスを割り振っての2・3年生による個人勧誘

結果、今年は新入生30名が入部し(現在は26名)、勧説作戦は90%成功でした。ここで、またまた顧問の口癖ですが「1年生に対しては、恩とか義理を感じさせる指導をせよ。」つまり、1年生が「あの先輩にはお世話になっているなあ…、あの先輩は良いよなあ…」と、思えるような指導を先輩がすることで退部者が下がるし、活動にも熱心になります。要するに仲良くなれば団結が楽しくなるのです。

◆演奏活動で学ぶもの

コンクールへの参加は、3年生が引退した直後の合宿で次年度のコンクールに向けての部会議を開きます。まず、コンクールに参加するか否かから。コンクールで何を学ぶのか、どれだけの努力をするか、可能性の追求のための練習計画は、などを諸題として生徒が話し合います。決して首にこだわることなくしっかりととした音楽通りを目指すのです。

大切なことは、生徒一人一人が目標に向け「どれだけ努力をするか」「どれだけ必死になれるか」「どれだけ満足感を得ることができるか」だと思っています。

また、依頼演奏会についても実施後必ず反省会を行っています。豪華陷入出し、行動や会場での準備、挨拶や礼儀、演奏内容などについて一人一人が反省を書き、何人かはその発表をします。(人前で話すことはとても大切な練習になります。)

コンクールや多くの演奏活動を通して生徒は様々なことを学びます。生徒自身がそれらを感じ取ることが大切なことだと思います。

MY BAND - MY MUSIC ----- END

下都賀・栃木支部だより

本校は毎年、アンサンブルコンテストに参加しています。昨年までは人数が少なかったため、全員が参加してきました。周りの方からは積極的な演奏が出来るように、予選会を行ったらという意見もあったのですが、私としては、予選会を行うことに消極的でした。

ところが、今年の2年生は23人。とても全員が参加できるチーム編成は無理。予選会を行うことを決意しました。

10月中旬、チーム編成。なんと7チーム。それからの生徒の様子は必死でした。11月中旬に予選会。めでたく通った3チーム。残念ながら涙をのんだ4チーム。でも立ち直りは早かったです。パワーアップ組と称して、参加できる3チームと意欲の劣らない練習が始まりました。もちろんパワーアップ組にも胸の熱さは滲んでいましたが、来年のコンクールに向けてがんばろうという気持ちの方が強かったです。

5年前、アンサンブルコンテスト直前に一人の生徒が交通事故で命を失いました。私は折に触れ、みんなで演奏できる喜びを話していました。20日のアンサンブルコンテストにはみんなで応援に行くこと思います。

足利支部

12月7日(日)、足利工業大学附属高校音楽ホールにおいてソロコンテスト地区予選会中学生の部が行われました。参加した35名は、たった一人での演奏ということで相当緊張していたようですが、堂々と練習の成果を披露していました。審査の結果、次の5名の皆さんが県大会に出場することになりました。

加藤 真希さん(第二中・F1) 森田 茉友美さん(坂西中・A. Sax)

中矢 智子さん(第二中・A. Sax) 中村 輝さん(坂西中・B. Sax)

島田 麻里子さん(第二中・Tp)

また、演奏終了後、審査をされた黒吹速副理事長・崎山 省二先生から次のような講評をいただきました。今後の練習の参考にしましょう！

- ・ 日頃から仲間と互いの音を聞きあい、みんなの前で自信をもって演奏する練習をしよう。
- ・ 楽器に合わせるのではなく、ソロが伴奏を引っ張らう。
- ・ 自分の演奏するところを歌おう。
- ・ もう一度、自分のアンプ・シューをチェックしよう。
- ・ プレスコントロールを研究しよう。「深く吸って、深く吐く」

大成功！ 第2回安佐地区スクールバンドフェスティバル

11月24日(月)、葛生町あくとプラザを会場に、楊吹連理事長の手塙豊先生、顧問の丸山蘆史先生を講師にお迎えして、第2回安佐地区スクールバンドフェスティバルを行いました。小学校から高校までのスクールバンドが一堂に会しての演奏会は、とても楽しかったです。特に中学生と高校生による合同バンドは初めてでしたが、よい演奏ができたように思います。また、ゲストとしてお招きしたM B B A の皆さんの息のあった素晴らしい演奏は、子どもたちだけでなく、指導者である我々の心にも深い感動を与えてくれました。

閉会式では、お二人の先生からとてもあたたかいご講評をいただきました。さちに手塙先生からは、強調について「息のスピードは変えないで息の量を変える」こと、音楽のテーマ「主題」をきれいに流すことについてワンポイントレッスンをいただきました。丸山先生からは、音合わせについて、楽器ごとに具体的なアドバイスと、チューナーを使って二人になって合わせることの大切さを教えていただきました。本当にありがとうございました。

会場保として葛生高校の皆さんにはたいへんお世話をになりました。

＜参加者の感想＞

○今回のスクールバンドフェスティバルでは、節奏として団体紹介のあいさつをしたのでとても緊張しました。演奏は、いつも以上にみんなで心を一つにできたことがよかったです。 (植野小学校 O. M.)

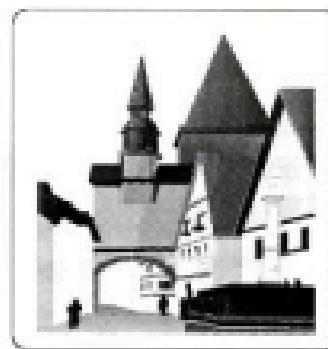
○私たちの学校は今回初めて参加しました。暗かいところやハーモニー作りに重点をおいて練習しました。本番では、練習の成果を發揮してリラックスして演奏できましたと思います。 (赤堀小学校 N. A.)

○合同バンドは初めてで、高校生と一緒に演奏することに期待は大きくふくらみました。リハーサルのときは、タイミングが合わず心配でしたが、本番は楽しく演奏することができました。よい経験になりました。 (北中学校 A. T.)

○今年のスクールバンドフェスティバルで、合同バンドをやると聞き、練習時間もあまり取れず不安でした。しかし、本番、大人數で演奏でき、自分でも気持ちよく吹くことができました。楽しい一日になりました。 (北中学校 I. H.)

○今回のフェスティバルでは二つの楽しさを知りました。私たちの部活は小人数で活動していますが、一人一人が協力してステージに上がる喜びを実感することができました。また、合同バンドでの大編成での演奏は、普段できないことだったのでとても新鮮で、大編成ならではの音の広がりに感動しました。このような素晴らしい演奏の機会を与えてくださいり、ありがとうございました。

(葛生高等学校 Y. H.)



下都賀・小山支部 下都賀・小山支部の加盟団体を紹介します VOL. 6

小山市立豊田中学校

みなさんこんにちは。我々豊田中吹奏楽部は、顧問の毛塙和子先生のご指導のもと毎日の練習に励んでいます。吹奏楽部は、部員が40名と豊田中一の多人数で活動してきました。今では、3年生が無事引退し、1・2年生33名の部員がひとつの曲を極めようと、日々懸命苦闘しながら部活に取り組んでいます。

時には、先生やみんなの意見の衝突も多々あります。しかし、それらを乗り越え、みんなでがんばって曲が仕上がった瞬間は、充実感と達成感で胸がいっぱいになります。この感動を忘れず、そして夏の大会で今までの練習の成果が發揮できるよう、毎日の部活動を有意味にしていきたいと思います。

(部長 江田昌 友美 副部長 秋元 佑貴・加野 雄輔)

国分寺町立国分寺中学校

国分寺中学校吹奏楽部は、顧問の佐藤ひづる先生のご指導のもと、3年生が引退してしまった現在12名で活動しています。この少ない人数で、基本練習からがんばっています。

夏の県大会では、おしくも観客で皆歓しさを覚えました。これといった演奏会もありませんが、町、学校の運動会で少しでも多くの人たちに自分たちの音を聞いてもらうため精一杯演奏しています。

来年の県大会では、最高の結果になるように課題一同気合を入れてがんばります。

(部長 阿久津 貞美)

宇都宮・河内支部

みなさんこんにちは！ たる平成15年12月6日(土)、宇都宮市立東延中学校においてソロコンテスト宇都宮支局大会が開催されました。下記の方々が支部代表として本選に推薦されました。さもに素晴らしい演奏が出来るよう、頑張ってください。

小学生の部 (8名)

恵嶋 駿実 (Fl-管)

大原 直子 (A-Sax-管)

加藤 令奈 (Cor-管)

伊藤 由佳 (Cor-管)

鶴見 春菜 (Cor-管)

青谷 里美 (Tb-管)

金田 真代 (Eup-管)

福田 あかり (Eup-管)

中学生の部 (15名)

若林 はるな (Mx-管)

伊藤 美由紀 (Mx-管)

藤倉 史佳 (P-管)

福田 由那子 (P-管)

友松 季奈 (Cl-管)

波畠 愛実 (A-Sax-管)

大山 えり (T-Sax-管)

佐藤 実香 (Cor-管)

栗原 香恵 (Cor-管)

高校生の部 (2名)

野沢 ちはる (Cl-管)

大森 由美子 (Eup-管)



～ 上都賀地区だより ～

2004年、新たな年も皆さんにとって幸多き年となるよう、お祈り申し上げます！

他の音楽祭やフェスティバル、先日のアンサンブルコンテスト等で活躍した皆さんも一足入れたところでしょう。オアシスコンサートからこそ、充実した基礎練習を積みあげられる貴重なときです。まさに掛けずに頑張りましょう！

さてここで、1月に行われるソロコンテスト松本県大会に上都賀地区から出場する皆さんをご紹介します。
熱演を期待したいとおもいます。

小学校の部	今市市立大庭小学校	6年 八木 孝佳 (フルート)
中学校の部	鹿沼市立北沢崎中学校	3年 小林 嘉豊 (ピアノ)
	今市市立今市中学校	2年 関久津 藤 (フルート)
	今市市立今市中学校	2年 榎田 真樹 (アコーディオン)



芳賀・真岡支部 Part 1

運動会・文化祭。主役は僕たち私たち！

コンクールだけではない！文化部の醍醐味とも言える運動会、文化祭での華やかな演奏。芳賀・真岡地区は例年以上に盛り上がりました。

運動会では特設応援団の威勢良いかけ声に負けじと応援歌を一杯演奏して、感動の渦を作りました。

また、ある中学校では文化祭で急遽の（？）時代劇メドレーを熱演。もちろんみんなちゃんとまげ姿で登場し会場を沸かせました。

要のポップス講習会で習った「オーラ・リー（スイング風）」を文化祭で発表。演奏終了と同時に拍手喝采。メンバー同うれし涙でした。

こんなふうに観客と一緒に盛り上がる吹奏楽部。

一人一人がキラリと輝いた秋でした。





定期演奏会大成功でした！

益子中学校吹奏楽部第1回定期演奏会（10月9日 益子町民会館）

益子町立益子中学校吹奏

部は15年前から生徒達を主体とした定期演奏会を年に一度催しています。今年は記念すべき第15回を迎え、益子中ならではのサウンドで会場を沸かせました。演奏を終えての感想をインタビューしましたのでご覧ください。

♪プログラム♪

吹奏楽部に掛かり 「ハートフルワード」「おほなみ」

秋風のメロディより 「もみじ」

ボビューラーより 「さくら」 他多曲

部長 梶井 美穂さん（3年生）

たくさんの学校の定期演奏会を参考にして益子中独自の定期演奏会を作り上げることができました。3年生である私たちにとって「もう二度とこのメンバーで演奏することはできない」という思いを胸に秘め、胸心になって演奏できた最後の舞台。たくさんのことを学び、多くの方々と出会えたことをとても感謝しています。

協力会会長 松岡智子さん

自分たちの年齢と同じ15回を記念した部員達の手作りの演奏会。お世話になつていてる先生方との共演がとてもアットホームな雰囲気でした。演奏会終了後のキラキラと輝く笑顔や涙に達成感や感謝の気持ちが溢れていきました。

副部長 鹿木彩乃さん（3年生）

細田実香さん（3年生）

定期演奏会のために、毎日一生懸命練習を積み重ねてきました。この演奏会で三年生は引退となるので一曲一曲に想いを込めて演奏しました。演奏が終わったら後、今までの想いが詰み上りてきて涙した人もいました。

パートリーダーより

松岡智子さん（Per）

みんなで泣き、笑い、喜んだことを思い出しながら精一杯演奏しました。

吉澤歩美さん（Trp）

最後まで泣ばかりだった私たち三年生。今年の定期は大成功でした。

鈴木友悟さん（Cl）

今年の演奏は、曲中失敗も少々ありましたが、とても楽しく今までにない最高の定期になりました。

小堀沙也佳さん（Sax）

一段目終結して演奏できました。お世話になった先生方に感謝の気持ちを込めて吹けました。



1年生定期デビューの感想

横山明日香さん

歌ったり踊ったり楽器を吹いたりと楽しく頑張りました。

三輪朱里さん

引退する3年生に迷惑をかけないように一生懸命演奏しました。



来年もご期待ください

新体制での活動をしている各団体に

「現在の活動予定」・「新たな目標」を報告してもらいました。

西那須野町立三島中学校

現在は、12/1日(土)に習志野市で行われるTB系の演奏会に向けて、3年生を含めた最後の活動を行っています。それ以降、曲を決め、トレーニングを頑張りたいと思っています。

顧問 矢板浩美先生

県立大田原高等学校

今、僕達は、基礎練習を中心に日々の練習に励んでいます。また、全員が一丸となって3月の定期演奏会に向けて準備を進めています。どうぞ 3/28(日)は、那須野が原ハーモニーホールへ、大高定演を駆けに来て下さい。

1年副部長 橋 駿介さん

県立鳥山高等学校

今年も鳥山女子高校・馬頭高校をお迎えして、県内2カ所で「ドリームコンサート」を開催します。部員全員「ドリコン」に向けて頑張っています。

顧問 向 桂子先生

県立黒磯高等学校

顧問の細小路智子先生のもと2年生21人、1年生15人で活動しています。また、高橋昌治先生にもご指導していただき、一人一人がよりよい音を目指して、日々練習しています。アンサンブルコンテストや地域の行事にも積極的に参加し多くの経験を積み夏の大会へつなげたいと思います。

部長 佐々木千尋さん

湯津上村立湯津上中学校

私たちは現在、15名という少人数で、明るく楽しく活動しています。がんばり屋の1年生、個性派そろいの2年生、ダンディーな古沢先生と一緒に、すばらしい音、演奏を目指し毎日の練習に励んでいます。

顧問 佐藤 悠さん

矢板市立矢板小学校

「ふれあいコンサート」に向けての練習を中心ですが、アンサンブルの力を高めるために、各パートごとに自由に曲を選んで重複の練習を行っています。パート内の仲間意識も深まり、一層仲良く活動しています。

顧問 手塚公仁子先生

那須町立那須中学校

3年生が抜け、残ったメンバーは11人です。とても少ない人数での活動は正直つらい面もありますが、音楽の本当の楽しさは伝えたいと思います。

顧問 森村 行也先生

那須町立黒田原中学校

3年生が引退し、部活動の時間も短くなつたため、基礎練習を中心に活動しています。

顧問 向田 雄俊先生

馬頭町立馬頭中学校

現在、2年生4名・1年生10名です。パートを再編して、楽器の整備や基礎練習をしています。

顧問 小林 啓子先生

◇吹奏楽連盟広報誌「吹奏太郎」についてのご意見、掲載内容についての問い合わせ、ご意見、ご感想などは、地区的広報部員にお気軽にお申し出ください。

○是工大附属高校の崎山先生には、お忙しい中「マイバンド・マイミュージック」楽の掲載にご協力をいただきまして大変感謝しております。同時に、「月見ヶ丘高校(当高校の前身)時代の吹奏楽部の様子」や「崎山先生が母校に赴任されたときの様子」、さらに「吹奏楽部が再創部されるまでの苦労話」などの貴重な原稿をいただいておりながら、紙面の関係で掲載することができませんでしたこと、皆様にそのことをお知らせするとともに、深くお詫びいたします。

※同シリーズ、次回は今市市立大沢中学校吹奏楽部を予定しています。

2004年 1月 コンサートカレンダー 斎木県吹奏楽連盟

日	曜	項 目	備 考
25	日	雀宮ユースバンド 第20回ニュー・イヤー・コンサート 県総合文化センター サブホール 14:00 500円(当日 200円増) 【問い合わせ: 雀宮ユースバンド(鶴内) 028-653-3999】	
31	土	ネット・バイバース・アンサンブル 第19回定期演奏会 県総合文化センター サブホール 15:00 500円(当日 200円増) 【問い合わせ: ネット・バイバース・アンサンブル(横本) 0289-62-9687】	

ふれあいコンサート in YAITA
矢板市文化会館大ホール 14:00 無料【渡そうそう 他】

2004年 2月

1	日	足利市民吹奏楽団 第27回定期演奏会 足利市民会館大ホール 13:30 900円(前売 800円) 【「GR」シンフォニック・セレクション」「第六の幸福をもたらす宿」ほか】	
4	水	マロニエウィンドオーケストラ 県総合文化センター サブホール 18:30 無料【問い合わせ: 0288-53-1011(大貫)】	
15	日	第19回ウィンド・アンサンブル・フェスティバル 足利市民プラザ文化ホール 9:30 500円【市内小中高一般団体のアンサンブルの発表】	

2004年 3月

ドリーム コンサート(鳥山高校・鳥山女子高校・馬頭高校による)
14日(日)宇都宮市文化会館・21日(日)鳥山町民体育館(両日共) 15:00 無料
【ペルシス、イスラエルの挿歌、ポンテ・ロマーノ 他】

21	日	スプリングコンサート 黒磯市文化会館大ホール 13:00 無料 【那須地区中学校8校(大田原中・若草中・湯津上中・那須中・黒田原中・黒磯中・三島中・西部須野中)による合同コンサート、各校演奏の他、中学2年生による合同演奏あり】	
26	金	マリンバの夕べ 県総合文化センター サブホール 19:00 一般 1200(前売 1000)高校生以下 600(前売 500) 【問い合わせ: 090-8316-5218(野口)】	
27	土	矢板中学校吹奏楽部 第11回定期演奏会 矢板市文化会館大ホール 14:00 無料【東フィルのメンバー や〇G・〇Bも出演】	
28	日	大田原高等学校音楽部 第13回定期演奏会 那須野が原ハーモニーホール 14:00 無料	